

チームYONEDAのレッスンプロも参加する 「大練習会」レポート!



2014年4月4日(金)

先

日、チームYONEDAのレッスンプロの伊藤プロと小泉プロを特別にお招きし、CHGの人気コンテンツである練習会を開催しましたので、その様子をご紹介します。

まず練習会とは、皆さまと同じように米田プロのレッスンを受けている会員様の声のもとになって生まれ、「普段の仲間とのラウンドではどうしてもスコアを気にして、練習ができない。」「せっかく理論を学んでも、それを実際のコースで試す勇気や機会が全くない。」そんな悩みを解消するのがCHGの練習会です。

今回は、プライベートでも集まって米田理論を練習・実践する8名様とCHG会員の8

名様の合計16名の方にご参加を頂きました。今回の練習会は、前半9ホールでは練習メニューを設けてラウンドし、後半9ホールではテキサススクランブル方式でのチーム戦を行いました。

【テキサススクランブル方式とは】

チームのベストボールを選択してプレーするチーム競技。全員でティーショットを打ち、2打目からはチームの中で1番良いショットの場所からプレーをする。自分のショットがベストボールに選ばれたプレーヤーは次は打てず、残りの3人が選ばれた場所から2打目を打つ。つまり4サムの場合、ティーショットは全員で打ち、それ以外は常に3人でプレーする。50Y圏内になったら再び4人でベストボールの位置からプレーをし、誰か1人でもカップインしたらホールアウトとなり、そのスコアがチームのスコアとなる。



練

習メニューは、①「50 Y、100 Y、150 Yで必ず打つ」②「50 Y以内は8番アイアンで転がす」③「パターは5歩と10歩の距離から打つ」の3つです。皆様、思い思いにレッスンで学んだことを試されており、会話も米田プロの理論について議論し合うなど、さすが同じ先生からレッスンを受けている方々という印象を受けました。また、午後のチーム戦では、毎回ベストボールの位置から2打目、3打目を打ってスコアを競うルールなので、チームメンバー全員が協力して優勝を狙い、なかには3連続バーディーのチームもありました。結果は4チーム中3チームがパープレーで、2アンダーのチームが優勝という白熱した試合となりました。

プレー後の質疑応答では、皆さま練習してみても疑問や普段から抱えている悩みを時間いづばいまでプロにぶつけて、盛り上がりを見せていました。私はスタッフとして参加させて頂いて、大練習会は正しい練習方法をプロに確認してもらいながら上達を目指せる素晴らしい機会だと感じることができました。

お客様の声

●大変楽しくプレーできました。150 Yの距離のショットや、50 Yの寄せには自信が持てるような感じが出てきました。

●他の参加者の方々やプロからヒントや刺激を受けることが目的としてきましたが、達成できました。本日はお世話にな

りました。

●今回の練習方法は初めての経験でしたが、非常に良いと思いました。同じ組の方も穏やかな方々でしたので、楽しくプレーできました。という声を頂き、練習会にご参加頂けて良かったと感じています。

また、プライベートでも集まって米田理論を練習・実践する方々は、練習会後に次回の集まる予定を立てた後、「今日学んだことを早く実践したい！」とそのまま練習場へと向かわれました。

米

田プロを通じて出会った方々が今後も末永くお付き合いをして頂けたら、事務局としてこんなに

嬉しいことはございません。練習会をゴルフ上達はもちろんのこと、新しい仲間との出会いの場として頂けたら幸いです。今回初めて練習会を知った方も、知ってはいたが参加しなかった方も、ぜひ1度お気軽にご参加してみてください。必ず、素晴らしい1日になることをお約束致します。

